



## 「デジタルツールを活用した自治会活動」モデル事業に参加する 団体の募集について

現在「スマートチャレンジくれ」の取組の一つとして、「ICTの活用による自治会役員の負担軽減策」について、庁内にワーキンググループを設置し検討を進めています。

このたび、この取組の一環としてスマートフォンなどで利用できる電子回覧板等の地域の情報発信ツールを試験的に自治会で導入していただき、自治会活動の負担軽減や自治会員への情報提供がより便利になる仕組みについて、効果や課題を検証するモデル事業に参加する団体の募集を開始します。

### 【モデル事業の概要】

自治会活動の支援につながるデジタルツールを、参加意欲のある自治会に一定期間試験的に利用していただき、今後の団体運営の実装モデルとなる可能性を検証することを目的としています。参加される団体には、運営面や操作にあたっての有効性や課題についてのアンケートにご協力いただきます。

- 1 対象団体 各地区の自治会または地区自治会連合会
- 2 参加団体数 3団体程度
- 3 参加費用 無料
- 4 応募方法 10月31日までに地域協働課へ参加意向とプレゼンテーションへの参加を申し込みます。  
プレゼンテーションを行うデジタルツールの中から、実際に利用したいものを選択して最終的な応募を行います。
- 5 スケジュール（予定）
  - 10月31日 参加意向、プレゼンテーション参加申込の締切
  - 11月7日 提案事業者によるプレゼンテーションの実施
  - 11月30日 モデル事業への最終応募締切
  - 12月～3月 参加団体決定後、準備が整った団体から試験利用を開始  
終了後アンケートを実施